

※課題は「servletKadai2」という 名前で新しくプロジェクトを作成して行うこと

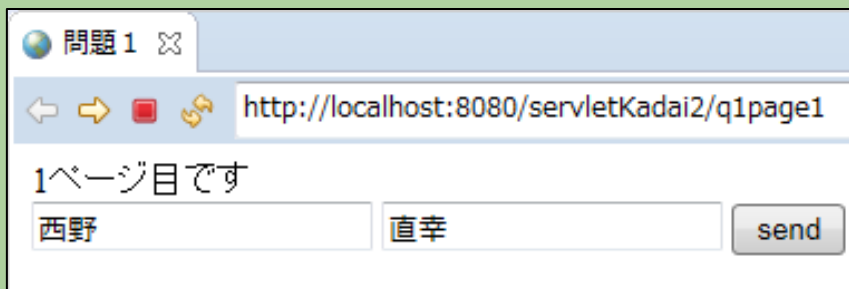
【問題 1】

次のように画面遷移する Web アプリケーションを作りなさい

○1 ページ目

URL: `http://localhost:8080/servletKadai2/q1page1`

画面：

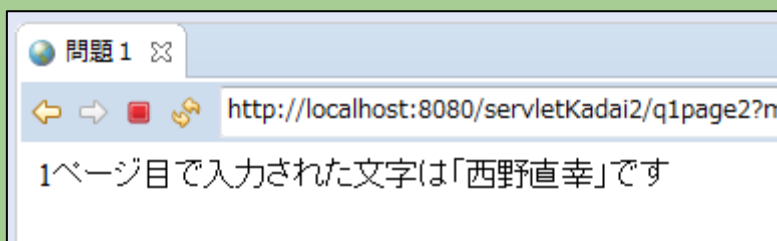


仕様：入力エリア二つについて、初期状態は空っぽ。send ボタンをクリックすると
2 ページ目へ画面遷移する

○2 ページ目

URL : `http://localhost:8080/servletKadai2/q1page2`

画面：



仕様：1 ページ目の入力された二つの文字列を結合して表示する。

作成は、サーブレットと JSP を使うこと（サーブレット→JSP の転送を使うこと）
サーブレットのクラス名は `Q1Page1Servlet`、`Q1Page2Servlet`、JSP ファイル名は
`q1page1.jsp`、`q1page2.jsp` とする

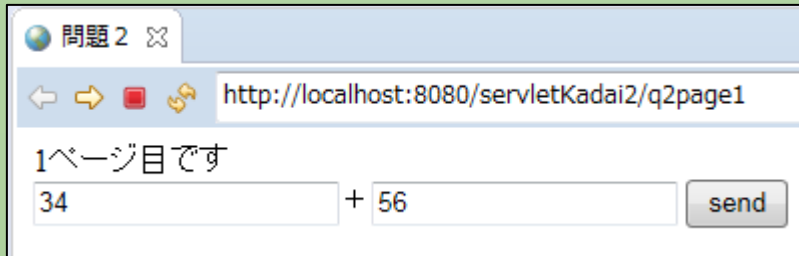
【問題 2】

次のように画面遷移する Web アプリケーションを作ります

○1 ページ目

URL: <http://localhost:8080/servletKadai2/q2page1>

画面：

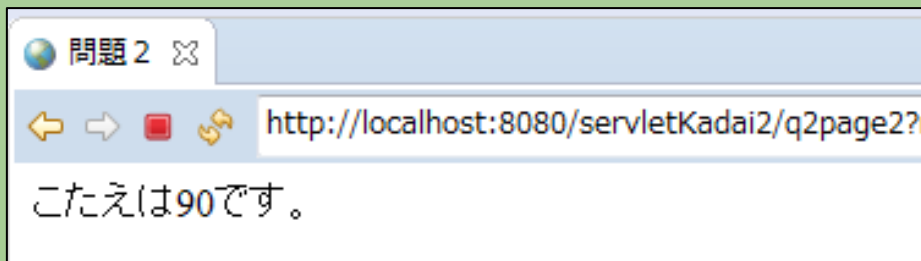


仕様：入力エリア二つについて、初期状態は空っぽ。send ボタンをクリックすると
2 ページ目へ画面遷移する

○2 ページ目

URL : <http://localhost:8080/servletKadai2/q2page2>

画面：



仕様：1 ページ目の入力された二つの数値を加算して表示する。

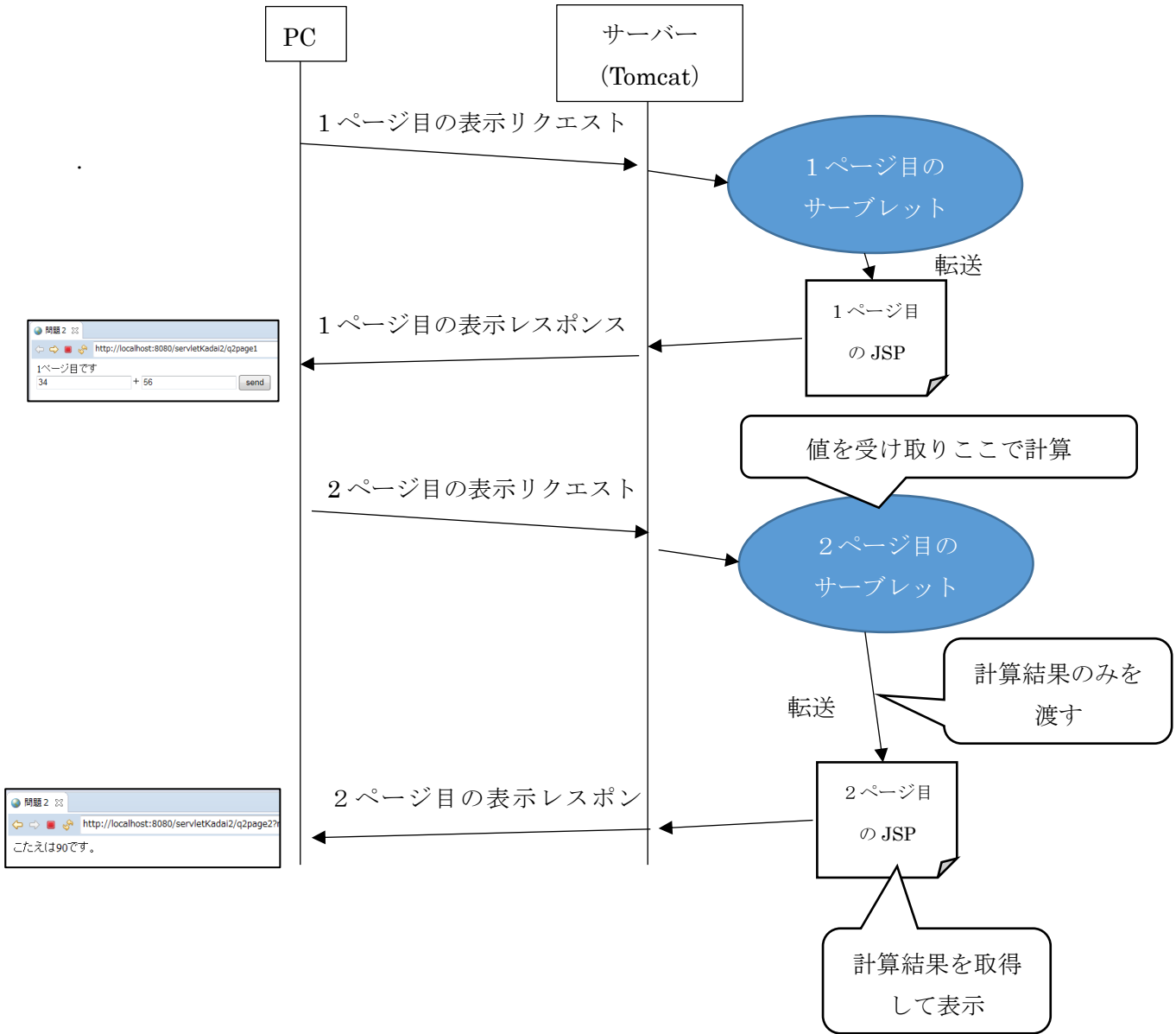
作成は、サーブレットと JSP を使うこと（サーブレット→JSP の転送を使うこと）

ただし、2 ページ目の JSP の body 部は以下の通りとする

```
9 <body>
10 <%
11 Integer num = (Integer)request.getAttribute("num");
12 %>
13 こたえは<%=num %>です。
14 </body>
```

ヒント：サーブレット側で、数値の変換と足し算を行い、JSP には結果だけを送信する

問題 2 のヒント（サーブレットと JSP の連動イメージ）シーケンス図



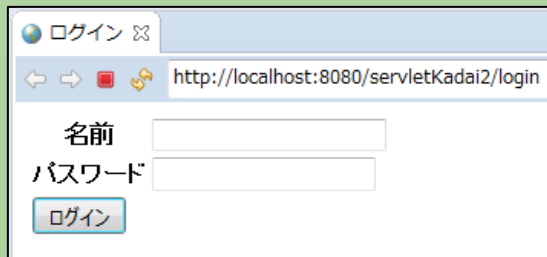
【問題3】ログインもどき2を作る

以前 JSP で作ったログインもどきのものをサーブレット&JSP で作ってみよう！

○1 ページ目

URL : <http://localhost:8080/servletKadai2/login>

画面：

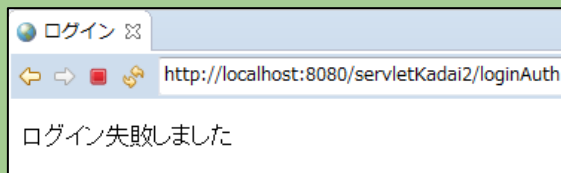
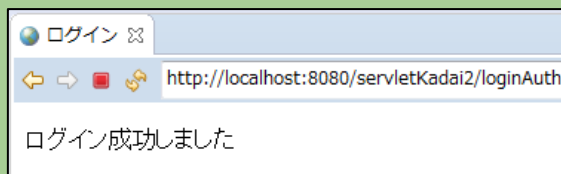


仕様：名前とパスワードの初期状態は空っぽ。send ボタンをクリックすると
2 ページ目へ画面遷移する。なお 2 ページ目の通信方法はPOST通信とする。

○2 ページ目

URL : <http://localhost:8080/servletKadai2/loginAuth>

画面：

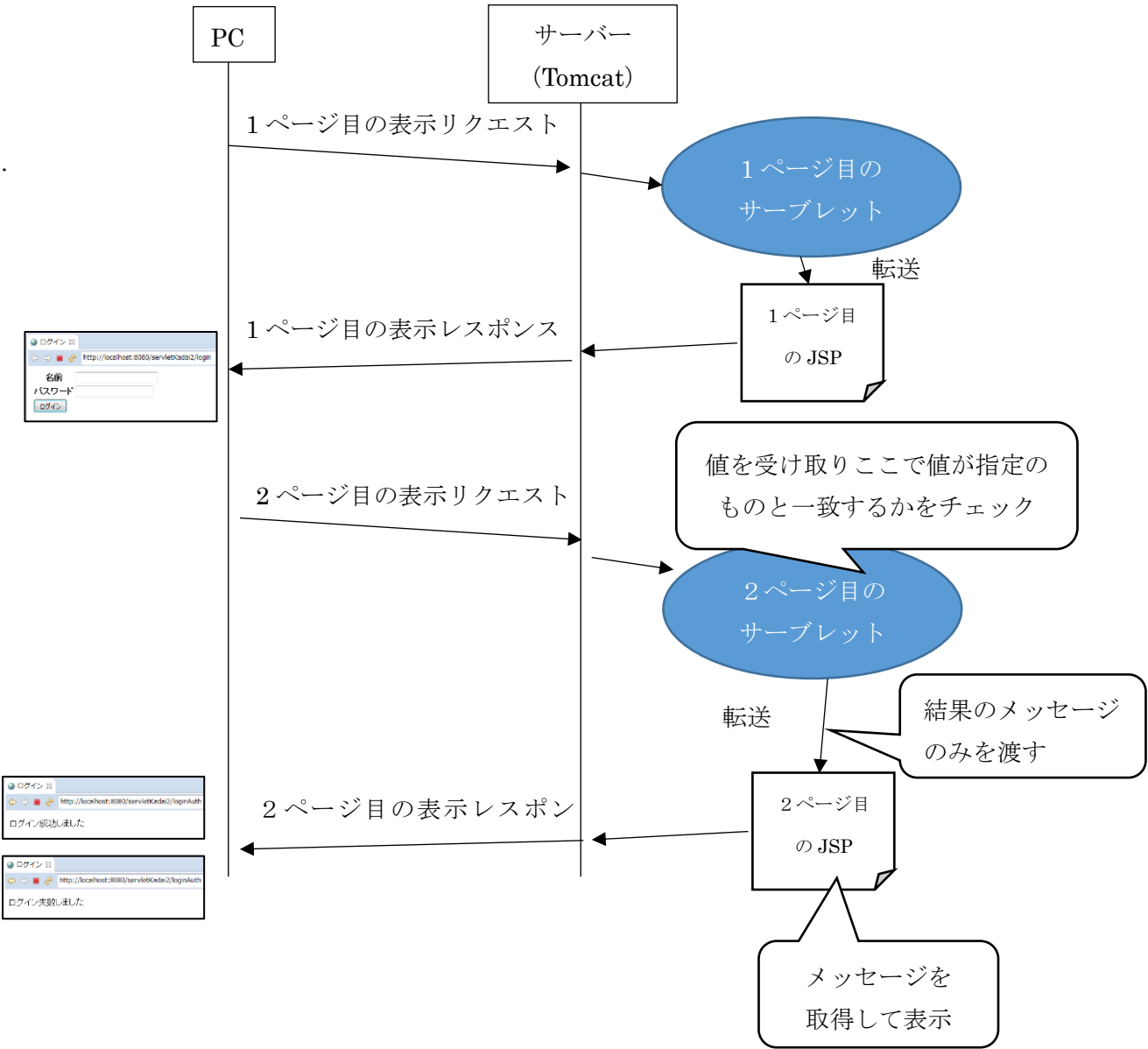


仕様：1 ページ目に入力された値が
名前=nishino、パスワード=1111 の場合は画面に「ログイン成功しました」
を表示する。それ以外の場合は「ログイン失敗しました」を表示する

作成は、サーブレットと JSP を使うこと（サーブレット→JSP の転送を使うこと）

ヒント：POST 通信だから、サーブレット側は doGet ではなくて・・・？

問題 3 のヒント（サーブレットと JSP の連動イメージ）シーケンス図



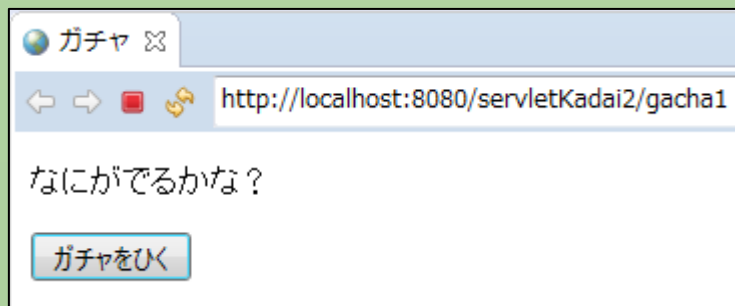
【問題4】ガチャシステムを作ろう

次のように画面遷移する Web アプリケーションを作りなさい

○1 ページ目

URL: <http://localhost:8080/servletKadai2/gacha1>

画面：



仕様：「ガチャをひく」ボタンをクリックすると 2 ページ目へ遷移する


○2 ページ目

URL : <http://localhost:8080/servletKadai2/gacha2>

画面：



仕様：乱数を発生させ、以下の確率で、画像とメッセージを表示する

確率	メッセージ	画像
1%	スーパーレア	

10%	レア	
25%	ちょいレア	
64%	普通	

※画像は変更しても良い

上記画像は [GitHub](#) の課題フォルダにおいてあります。

ヒント：乱数の取得は以下のようにすると 0～99 の値が取得できます。

```
//乱数を取得
```

```
Random rand = new Random();
```

```
int val = rand.nextInt(100);
```

乱数の結果によって、表示する画像とメッセージを決定する。

JSP に転送するのは、「メッセージ」と「画像のファイル名」の2つ。

JSP では、メッセージはそのまま使用し、画像のファイル名は `img` タグで使用する。